



令和4年度補助事業等実績報告書

令和4年12月26日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市田家町5番16号

申請者 団体名 公益社団法人函館市医師会、
代表者氏名 会長 本間 哲

補助事業等の名称 函館市学生生活支援事業費補助金

令和4年10月18日函子企をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和4年12月23日完了したので、関係書類を添えて報告します。

| | | |
|-------------|---|------------|
| 補助金等交付決定通知額 | 金 | 3,410,000円 |
| 補助金等領収済額 | 金 | 3,410,000円 |
| 補助金等精算額 | 金 | 3,410,000円 |
| 補助金等領収未済額 | 金 | 0円 |

事業実績書

| | | | | | | |
|---------------|--|--------|------|------|------|-----|
| 申請者の概要 | 設立年月日 昭和22年11月14日 | | | | | |
| | 構 成 員 学生数 345名 (令和4年5月1日現在) (函館市医師会看護・リハビリテーション学院) | | | | | |
| | 営む主な事業 ・函館市医師会看護・リハビリテーション学院の運営 ・函館市医師会病院、函館市医師会健診検査センター等の運営 | | | | | |
| 補助事業等の内容 | ・レトルト食品、米等の食材の購入・配布により、学生支援の充実を図る。 | | | | | |
| 補助事業等の実施による効果 | ・学生の経済的な負担軽減が図られ、学生の生活環境等が充実した。 | | | | | |
| 備 考 | 申請補助対象校・対象学科における構成員等 施設名・学科名 函館市医師会看護・リハビリテーション学院 看護学科、理学療法学科、作業療法学科 設立年月日 令和2年4月1日 構 成 員 (令和4年5月1日現在) 345名 | | | | | |
| | | 学科名 | 1 学年 | 2 学年 | 3 学年 | 計 |
| | 学生数 (名) | 看護学科 | 43 | 35 | 37 | 115 |
| | | 理学療法学科 | 40 | 38 | 37 | 115 |
| 作業療法学科 | | 40 | 38 | 37 | 115 | |

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または変更し、もしくはこれに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）
 3. 補助事業の内容を変更する場合は備考欄に変更内容を記載すること。
 4. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

| 項目 | 本年度予算額 A | | 本年度決算額 B | | 増 | 減 A-B | 内 訳 |
|----------|-----------|---------------|-----------|---------------|------|-------|-----|
| | | うち、 補助対象事業 | | うち、 補助対象事業 | | | |
| 函館市補助金収入 | 3,410,000 | 3,410,000 | 3,410,000 | 3,410,000 | 0 | 0 | |
| 自己負担 | 0 | 0 | 550 | 550 | △550 | △550 | |
| 合 計 | 3,410,000 | 3,410,000 | 3,410,550 | 3,410,550 | △550 | △550 | |

支出の部

| 項目 | 本年度予算額 A | | 本年度決算額 B | | 増 | 減 B-A | 内 訳 |
|-------|-----------|---------------|-----------|---------------|-----|-------|-------------------|
| | | うち、 補助対象事業 | | うち、 補助対象事業 | | | |
| 消耗品費等 | 3,410,000 | 3,410,000 | 3,410,000 | 3,410,000 | 0 | 0 | レトルト食品、 米、日用品等 |
| 手数料 | 0 | 0 | 550 | 550 | 550 | 550 | |
| 合 計 | 3,410,000 | 3,410,000 | 3,410,550 | 3,410,550 | 550 | 550 | |

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または変更し、もしくはこれに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認めたと書類を添付すること。